

石油機器の安全チェックリスト

まずはご自分でできる点検を…

石油
ファン
ヒーター



石油
ストーブ



チェック項目	石油 ファンヒーター	石油 ストーブ	チェック 結果	異常時の処置
① 洗濯物を上に干していませんか?	○	○		洗濯物は機器から離す
② 給油は火を消してから行っていますか?	○	○		必ず火を消して給油
③ カーテンの近くで使用していませんか?	○	○		機器はカーテンから離す
④ 機器の周辺に燃えやすいものや布団などはありませんか?	○	○		布団や燃えやすいものなどに近づけない
⑤ スプレー缶を近くに置いたり、近くで使用していませんか?	○	○		スプレー缶を機器の近くに置かない、使用しない
⑥ 温風空気取入口フィルターや燃焼空気取入口フィルターにほこりがついていませんか?	○	—		フィルターを掃除(定期的に)(※)
⑦ 温風吹出口にほこりがついていませんか?	○	—		温風吹出口を掃除(定期的に)(※)
⑧ 置台にほこりやゴミがたまっていますか?	○	○		置台を掃除
⑨ 不良灯油を使用していませんか?	○	○		不良灯油は使用しない

(※)取扱説明書を参照

少しでもおかしいと思ったらお買い上げの販売店または、専門業者にご相談ください。

点検については販売店、石油機器技術管理士の*いるお店又はメーカー(お客様相談センター、サービスセンター等)までお問い合わせください。点検・整備は有料です。

*(一財)日本石油燃焼機器保守協会で行う技術講習会修了者



ガソリン厳禁

ガソリン・混合油など揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。

不良灯油は使わないで!

不良灯油の見分けかた

不良灯油(変質灯油・不純灯油)は、絶対に使用しないでください。異常燃焼や故障の原因になります。



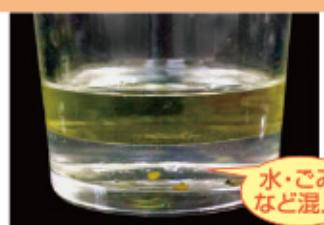
◆色が付いていない

- 透明なもの
- 不純物が混入していないもの
- 灯油の臭いがするもの



◆うす黄色になっている ◆すっぱい臭いがする

- 昨シーズンより持ち越したもの
- 温度の高い場所で保管したもの
- 日光のある場所で保管したもの
- 乳白色の容器で保管していたもの
- 容器のふたが開けてあったもの



◆水が混入した場合は水が下に溜まる

- 水やごみなどが混入したもの
- ガソリン、軽油、シンナー、機械油、天ぷら油などが混入したもの
- 灯油以外を入れた容器に保存したもの
- 灯油水抜剤や助燃剤を添加したもの

※保管状態によっては、色が付いていても不良灯油になっている場合があります。

一般社団法人
発行元: JGKA 日本ガス石油機器工業会

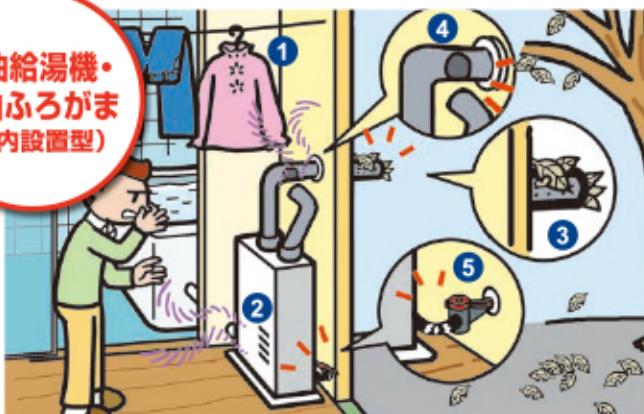
石油機器の安全チェックリスト

まずはご自分でできる点検を…

FF式石油
温風暖房機
半密閉式
石油暖房機



石油給湯機・
石油ふろがま
(屋内設置型)



チェック項目	FF式石油 温風暖房機 半密閉式 石油暖房機	石油給湯機・ 石油ふろがま (屋内設置型)	チェック 結果	異常時の処置
① 洗濯物を上に干していませんか?	○	○		洗濯物は機器から離す
② 本体から変な臭いはしていませんか?	○	○		お買い求めの販売店へ連絡
③ 給排気筒・排気筒がゴミや雪などで詰まっていますか?	○	○		ゴミや雪を取り除く
④ 給排気筒・排気筒が外れていますか?	○	○		お買い求めの販売店へ連絡
⑤ ゴム製送油管が古くなり、ひび割れなどが入っていたり、接続部の油漏れはありませんか?	○	○		お買い求めの販売店へ連絡 (2~3年を目安に交換)
⑥ スプレー缶を近くに置いたり、近くで使用していませんか?	○	—		スプレー缶を機器の近くに置かない、使用しない

※灯油タンクを使用している場合は、定期的に水抜きを行ってください。



石油燃焼機器は上手に使い、上手にお手入れ

長期使用した製品の点検を行う制度をご存知ですか。

石油給湯機・石油ふろがまは長期使用製品安全点検制度の対象です。長期使用製品安全点検制度は、事故の未然防止のため、ある一定期間を経過した製品に対し点検を行う制度です。

石油燃焼
機器には

寿命

があります。

長い間使用した製品は、点検・取替えを!

暖房機

8年

給湯機

10年

石油ふろがま

8年

※製品により10年の場合もあります。

©K2108.20K